



シルバー人材センターシンボルマーク

このマークは、全国のシルバー人材センターで働く高齢者が広く連携し、共に働き、共に助け合っていくことをめざして作成したものです。

デザインは、シルバー（Silver）の「S」とセンター（Center）の「C」で飛翔する鳥と、動き出す人の姿を表現しています。



第46号

平成25年1月1日

発行

公益社団法人

安曇野シルバー人材センター

住所

安曇野市豊科5126-1

TEL 0263-72-5800

FAX 0263-73-6484



常念岳と道祖神

年頭のご挨拶

理事長 横山 幸久



謝しお礼を申し上げます。

新年あけましておめでとうございます。

会員の皆さまには、平成25年の新春をお健やかに迎えのことと心からお慶び申し上げます。安曇野市ならびに地域の皆さまにおかれましては、シルバー人材センターの事業にご支援とご理解を賜り有り難く感

昨年、景気回復の実感の乏しいまま迎え、東日本大震災の復興、補助金の大幅な削減で厳しい現実のなかで明るい話の少ない年でありましたが、設立20周年を迎え、記念式典ならびに記念誌の発行をさせていただきました。特にシルバー人材センターの適正就業に取り組み、発注者の事情等もあり11月末の事業実績は前年度の5%の減になりました。厳しい中ですが、就業開拓に取り組み、実績を増やしていきたいのでご協力をお願いします。小さな情報が大きな効果となります。皆さまの周りのお家の作業などでお困りの方がおりましたら、会員の皆さまの口コミが一番です。是非ご紹介ください。今年も「安全は全てに優先する」「けがをしない・させない」を合言葉に、みんなで取り組み、地域の皆さまの信頼を得るように努め、無事故で安全な就業をお願いします。

SP事業で観光ガイドの講習を昨年実施しました。長野道の「安曇野インターチェンジ」に名称変更を機に、歴史文化に育まれた田園都市安曇野の観光の魅力を発信する観光ガイドのグループづくりをお願いします。

新年にあたり、安曇野市の発展と会員ならびにご家族の皆さまのご多幸とご健勝をお祈りし、ご挨拶とさせていただきます。

役員視察研修会に参加して 副理事長 山田 裕也

平成 24 年 10 月 18 日、伊那広域シルバー人材センターへ役員視察研修のため訪問しました。

伊那市・辰野町・箕輪町・南箕輪村の 1 市 2 町 1 村の広域業務を行っていて、それぞれに支所が設置されている。24 年 9 月現在の会員数は 691 名（男 517 名・女 174 名）、4 月から 9 月までの請負高は 227 百万円、内訳は公共 43 百万円（18.9%）、民間事業所 102 百万円（44.8%）、一般家庭 82 百万円（36.3%）。一方当センターは、公共 51 百万円（16.3%）、民間事業所 197 百万円（62.3%）、一般家庭 68 百万円（21.4%）で合計 316 百万円である。比較してみると伊那は一般家庭の割合が安曇野より多く、民間事業所への依存度は安曇野の方が大きい。広域運営であるため職群班長が 62 名（剪定 26 名・草刈り 21 名・草取り 14 名・駐車場 1 名）居るとのことでした。

会員の皆さんに一番お伝えしたいことは、四大業務が課せられていることです。それは、総会・地区懇談会・社会奉仕活動・資質向上研修会に必ず出席することです。23 年度の出席率は、総会 76.5%、地区懇談会 80.1%、社会奉仕活動（年 2 回実施・2 回とも出席の会員もいる）108.5%（欠席者は雑巾 5 枚程寄付）、資質向上研修会 86.7%ということで、出席率の高さに大変感動しました。

会員全員を対象とし、隔年ごとに実施している「資質向上のための研修会」の実施の背景は、地域の理解とシルバーの理念のもと丁寧な仕事をする中で、高い評価を得、着実に事業実績を伸ばしてきたが、ごく一部の会員による、センター事業の趣旨や方針の無理解、マナーの欠如等によりセンターの印象を損ねかねない状況になったためです。

研修会の実施により、総会への出席率、社会奉仕活動への参加率も高くなり、会員の意識向上につながったと評価しておられました。

当センターも、会員役職員がシルバーの原点に立ち返って、意識統一を図り、より良いセンターとなることを願いつつ、研修会の報告といたします。

穂高地区



穂高会館

**日頃お世話に
なっている公共施設
に感謝を込めて
ボランティア活動を行いました。
(合計 204 人)**

豊科地区



県立こども病院

明科地区



明科公民館

堀金地区



社協堀金支所周辺

三郷地区



社協三郷支所



新年のご挨拶

安曇野市長 宮澤 宗弘

明けましておめでとうございます。健やかで清々しい新年を迎えられましたことを喜び申し上げます。旧年中は理事長横山幸久様をはじめ安曇野シルバー人材センター会員の皆様には、市政推進に格別のご理解とご協力を賜り、厚く御礼と感謝を申し上げます。

貴センターは、昨年めでたく設立 20 周年を迎えられました。「自主・自立・共働・共助」を基本理念に掲げ、堅実な運営で実績を積み重ねて、厳しい経済情勢が続く中にあっても、常に県内でも事業成績が上位である有数のセンターへと成長してこられましたことに深く敬意を表します。

り、医療、介護等の社会的課題の対応や自立した生活を送るための支援体制の整備は必須であります。当市といたしましても高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせる「健康長寿」をまちづくりの重点政策に掲げ、取り組んでいるところです。

会員の皆様の確かな知識、経験、技能を生かすことができ、すよう事業の発展にご尽力いただきますとともに、地域における高齢者の生きがい活動と交流の拠点となり、その一翼を担っていただくことをご期待申し上げます。

無事故こそ

みんなの願いです！！



安全就業スローガン

全 国「安全は 一声かける ゆとりから」
安曇野「安全は全てに優先する けがをしない・させない」



- | | | | | | |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 事務局長 | 監 事 | 理 事 | 専務理事 | 副理事長 | 理 事長 |
| 赤澤 喜夫 | 手塚 溥修 | 大日方 泉 | 宮島 寿宏 | 鹿川 祥彰 | 尾日向 洋 |
| 職員一同 | 石川 照義 | 中野 哲也 | 寺嶋 春樹 | 古幡 菊子 | 等々力素己 |
| | 赤澤 喜夫 | 山田 裕也 | 横山 幸久 | | |

本年もよろしく
お願いいたします

明けましておめでとうございます

適正就業と事故防止について

安全適正就業委員長 鹿川 祥彰

シルバー人材センターの公益法人化に伴い、法の趣旨である「臨時的・短期的・軽易な就業」に外れる就業について今までより厳格な運用を迫られております。このことにより作業方法に変更はないものの、「就業時間・その他」が本来の請負、委任の方法に沿うべく就業の形態が法で求められる「労働者性あり」と判断された場合に許可取消等の問題にもなりかねません。

公益社団法人となり、収支相償についてはゼロが望ましい等のごとと併せて、シルバーを取り巻く環境は厳しさを増しております。このような中でありますが、「自分の身は自分で守る」ことを最優先に「けがをしない・させない」に本年も取り組み、今後、理事会、地区懇談会や総会等での話し合いを通じてより良い方向に努めて参ります。会員の皆さまのより一層のご協力をお願いいたします。

草刈り講習会開催

日時 8月21日(火)

午前9時30分～正午

場所 明科『せせらぎ』

講師 (株)やまびこ

東京本社 内野講師

松本営業所 井川講師

明科河西農機 河西社長

座学(せせらぎ)

実技 御宝田周辺

受講人数 40人

内野講師の話し術に引き込まれ、皆さん真剣に受講されました。



る就業の見直し等、厳しい不安材料となっております。地域の皆さま並びに会員の皆さまの力により、会員の募集と就業の拡大を図って参ります。小さな情報でもぜひご紹介をお願いします。

厳しかった事業実績 ～会員募集・就業拡大に協力を 平成24年度(4月から11月まで)

●本年度11月までの契約実績は対前年度95%となっております。前年度は東日本大震災の影響等やや減少しましたが、今年度は適正就業の見直し、発注者の事業の都合等もあり実績は大きく減少しました。厳しい状況にありますので、年度末までには相当のマイナスが懸念されます。

●会員数は適正就業・本人に見合う仕事がない等で退会される方がありました。会員を募集しておりますので知り合いの方に声を掛けて下さい。
●部門別に見ますと、公共が適正就業見直し、緊急雇用創出事業の廃止による減、公園管理等の増もありましたが前年比80%、民間事業所は適正就業の見直し、発注者の都合等もあって前年比95%、一般家庭は就業拡大の取り組みの効果とシルバーへの信頼もあって前年比109%の実績となりました。
●長引く景気低迷に加えて、適正就業及び民間事業所の都合によ

4月～11月就業実績

区分	H24 (4月～11月)		H23 (4月～11月)		前年対比 %	
会員数	942人		978人		96.3%	
就業延日人員	83,294		85,210		97.8%	
就業率	93.5%		92.7%		100.8%	
	受注件数(件数) / 契約金額(万円)				件数比 / 金額比	
公共	563	6,476	519	8,120	108.5%	79.8%
民間事業所	800	25,960	764	27,346	104.7%	94.9%
一般家庭	2,615	9,464	2,614	8,647	100.0%	109.4%
計	3,978	41,900	3,897	44,113	102.1%	95.0%

契約金額の推移

(単位:万円)

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	計
本年度	4,311	5,559	5,566	5,610	5,247	5,261	5,602	4,744	41,900
前年度	4,446	5,202	5,961	5,664	5,590	6,009	5,975	5,266	44,113
前年比	97.0%	106.9%	93.4%	99.0%	93.9%	87.6%	93.8%	90.1%	95.0%

安全パトロール実施

7月30日(月)午前中、長野県シルバー人材センター連合会の巡回パトロールがあり、引き続き午後実施しました。お陰さまでほとんど指摘も無く終了しました。関係者の皆様のご協力に感謝申し上げます。

日頃の健康管理を大切に

安全就業の第一歩は、何と言っても健康管理です。健康でなければ何事も始まりません。安全就業の為に日々の健康管理に努めましょう。冬場仕事のない時期に健康診断を受けることも一策です。

事故を起こさないために

(ヒューマンエラーは慣れたところに起きる)

- 何事も慣れたところが1番危険です!!
- 「このくらい大丈夫だ」 ⇨ ルール無視
- 「自分ならできる」 ⇨ 過信 油断

慣れた時ほど
初心に戻り
慎重に作業しましょう



標語が入選

安全・適正就業推進研修会が10月1日(月)、松本市総合社会福祉センターにて開催され、当シルバー会員の標語が入選しました。

佳作 豊科 山崎文子

『気は若い 思うな身体は 正直だ』

おめでとうございます。

今年皆さまから14点の力作をいただきました。ありがとうございます。また来年も応募お待ちしております。

- 最優秀賞 長野SC 樋口周平
「つもり・はず・たぶん・だろうが事故のもと」
- 優秀賞 伊那広域SC 三沢宏臣
「安全は 見る目 気づく目 注意の目」
- 佳作 中野広域SC 山岸一二
「点検で 今日始まる 安全就業」
- 佳作 茅野広域SC 小林作義
「気をつけよ 就業途上 事故多し」
- 佳作 安曇野SC 山崎文子
「気は若い 思うな身体は 正直だ」

平成24年の配分金支払 証明書の発行について

平成24年の1年間(1月～12月振込まで)の配分金支払証明書を1月16日ころ圧着ハガキでご自宅へ郵送します。

地区懇談会について

平成24年度の地区懇談会は、2月末から3月上旬にかけて各地区で開催予定です。通知を差し上げますので大勢の皆さまの参加をお願いいたします。

配分金の振込日

- 1月分は2月20日(水)
- 2月分は3月19日(火)
- 3月分は4月19日(金)
- 4月分は5月20日(月)
- 5月分は6月20日(木)
- 6月分は7月19日(金)

会員のお悔やみ

武田 孝男 様

平成24年9月22日
ご逝去を悼み、心よりご冥福をお祈りいたします。

「元気で楽しくやろう」を合言葉に!!

堀金地区 竹内富美子

会

員になり早10年が過ぎました。入会当時の半分の人数で先輩の後を継いで仲間の和を大切に「元気で楽しくやろう」を合言葉に班長さんが連絡を密に取り予定を作成し、連絡網にてやっています。仕事内容状況はどの仕事も把握できているので任されてやっています。

春が来て陽気な気持ちになっている頃、スカイパーク内のバラ畑の除草の依頼が入る頃に、私たちを待っていたかのように桜並木の蕾も膨らみ、仕事をしている間に開花し散歩をする人、お花見をする人たちの光景を時はうらやましく思います。

猛

夏の時期の除草では、私たちが良い匂いのするバラのバラの花を見ては心が癒されます。

りんごの時期になると摘果、葉摘み、玉回しの依頼があり多忙になります。依頼者から喜ばれる仕事をするために、日々仲間と頑張っています。

シルバー人材センターは生きがいの一助

明科地区 小林敏郎

平

成17年4月に会員になって以来、種々の作業に従事させていただき、多くの会員の皆さまと親しくコミュニケーションを通じて、日常生活に役立つことがあります。例えばお墓移転のことですが、教えてもらう人も分からず悩んでいたところ、偶然にも

会員の声

シルバーの作業で一緒になり世話をしているうち、お墓を施工中とのこと、早速に見学をさせてもらい貴重なアドバイスをもらい、一生一世の仕事が無事終えたことは、運が良かったと自負しています。また、草刈り作業においても、刈り払い機のベルトや歯の位置、グリースから格納までアドバイスを受け、今は安全に安心して作業しています。そのほか、家庭菜園についても、会員同士の話の中から、播種の時期や方法、農薬やマルチのこと、越冬のやり方等、辛酸をなめて生き抜いてきた知恵を受け、自己流でやってきたものを改め、少しは上達してきました。

このように会員の皆さまと生活体験談ができるのは、シルバー人材センターのおかげです。感謝いたしております。熟年になりましたが地域との絆を大切に、発注者に少しでも喜んでもらえるよう心掛けて、情熱の続く限り頑張ります。

シアワークプログラム

観光ガイド講習

安

曇野の魅力を紹介できる観光ガイドの需要が高まるであらうと、安曇野シルバ－としては初めて観光ガイド講習を実施しました。講師には、主に安曇野観光ガイドの開拓者として活躍している「安曇野案内人倶楽部」の方々をお願いして、9月に10日間の日



穂高神社での講習

程で実施しました。

受

講生も大変に熱心で、特に実技では穂高神社、道祖神、廃線敷等に向き、当番の受講生がガイド役となつて、体験して学ぶというものでしたが、事前に現地を訪れてリハーサルまでしてガイド役に臨んだ人がいた程でした。また地元の受講生にとつても、新たに地域の文化を知ることができ、観光客にとつて、安曇野を知り、楽しんでもらうために、観光ガイドの役割がいかに重要であるかを知ることができました。

編集後記

昭和45年、川端康成・東山魁偉と安曇野を訪れた井上靖は、長峰山頂から望む風景を「残したい静けさ、美しさ」と絶賛したといわれています。昨年大ヒットした「おひさま」の舞台に選ばれたのが、その残したい「安曇野」でした。そんな私たちの故郷を子から孫へとしっかりバトナタッチしていきたいものです。そして、「シルバー安曇野」も皆さまと力を合わせて育てていきたいと思っています。

調査広報部

古幡菊子 佐々木胤明 尾日向洋